CareerCross

Synspective

財務・IR　◆上場会社でのIR業務に関わってる経験者◆社内コミュニケーションレベル英語OK！

累計資金調達額228億円、世界有数の宇宙ベンチャー

募集職種

採用企業名
株式会社Synspective

求人ID
1472892

業種
その他（IT・インターネット・ゲーム）

雇用形態
正社員

勤務地
東京都 23区, 江東区

給与
700万円 ~ 800万円

更新日
2024年05月06日 00:00

応募必要条件

職務経験
3年以上

キャリアレベル
中途経験者レベル

英語レベル
ビジネス会話レベル

日本語レベル
ネイティブ

最終学歴
短大卒： 準学士号

現在のビザ
日本での就労許可が必要です

募集要項

【仕事内容・ミッション】
・財務戦略の立案・企画
・株式投資家（国内/海外）向けIR
・上場後は適切な情報開示、IRミーティングなどイベントの企画・運営

※長期的目線での業務変更の範囲： 管理部内

■魅力
累計調達額228億超のスタートアップで、エクイティ・デット両方の資金調達や国内外IRをお任せします。上場準備中のため、未上場～上場のファイナンスを経験していただけます。
公認会計士のCFO直下のチームで、株主・マネジメントとも密にやりとりしながら、裁量をもって働くことが出来る環境です。
業務内容については、ご希望のキャリアプランに基づきメンバー（1名）と柔軟に分担します。

■勤務地：本社
東京都江東区三好3丁目10-3

喫煙環境
＜受動喫煙対策あり＞
屋内原則禁煙（敷地内に屋外喫煙所あり）

備考
・IR→　四半期決算後に2、3日本社へ出社(投資家への説明会)＋投資家面談対応(月１以下)
・財務→銀行がオンライン対応不可の為、銀行との面談時(本社へ週2日程度出社)

勤務地変更の範囲：会社の定める場所（リモートワークを行う場所を含む）

■雇用形態：
正社員
試用期間：3ヶ月

■勤務条件：
想定年収：700万円～800万円
賃金形態：月給制
月給：584,000円～667,000円
通勤手当：会社規定に基づき支給
就業時間：9:00～18:00
所定労働時間：8時間0分
休憩：60分
フレックスタイム制：有
コアタイム：11:00～15:00

スキル・資格

【必須要件】

① 財務、IRどちらにもご興味がある方
② 日常会話以上の英語力
③ 週１～２日程度は出社できる方
④ 以下どちらかの経験・資格をお持ちの方
- 上場企業で1年以上のIR経験
- 事業会社で3年以上の財務実務経験
- 公認会計士

【希望要件】
・機関投資家とのコミュニケーション経験
・IR資料の作成経験もしくは同等のスキル
・英文会計、英文IR資料の作成経験

■会社概要
Synspectiveは、小型SAR衛星の開発・運用とSARデータの販売、およびデータ解析によるソリューションの提供を行なう衛星データビジネスのスタートアップです。自社製造によるSAR衛星コンステレーションを保有するソリューションプロバイダーであり、日本のみならず、世界のサステナビリティやレジリエンス、安全保障領域の課題解決に、宇宙からのデータと解析ソリューションで貢献しています。

「持続可能な開発」のビジネスによる実現を目指し、再生可能エネルギー、水・衛生分野での社会インフラ開発に携わっていた当社創業者（現　当社代表取締役CEO）の新井元行が、防災性能向上を目的とした小型SAR衛星開発を進めていたImPACTプログラムのプログラムマネージャーを務めていた白坂成功（現　共同創業者・顧問）と出会い2018年2月に創業しました。

これまでに３基の衛星の打ち上げおよびデータ取得の成功と、複数の解析ソリューションを提供しています。

また創業からまもなくシンガポールに支社を設立した弊社は、現在までに17カ国（22パートナー）とグローバルにおける戦略的パートナーシップを提携しています。

現在の社員数は171名（2023年11月）。
過去の受賞歴として、世界の地理空間企業トップ100に2年連続選出、Linkedin Japan「Top Startups」3年連続Top10入り、2022年日本スタートアップ大賞　文部科学大臣賞、Geospatial World Leadership Awardを受賞、2023年Forbes JAPAN「日本発エマージング・ディープテックTOP10」「日本の起業家ランキング2024」など多数。

2020年代後半に30基の小型SAR衛星コンステレーションの構築を目指し、当社が手がける解析プラットフォームと、30基の小型SAR衛星コンステレーションを運用できれば、世界のどこで災害が起きても約数十分～1時間以内でデータを取得して分析し、災害対応の意思決定に資する情報提供が可能になります。また、災害対応だけでなく、効率的な資源利用の促進や、災害に強く安全なインフラ開発・維持の実現、安全保障領域における情報収集能力や対応力の強化などに様々な場面で貢献していきます。

会社説明